

グラソフの達人

チームに人あり(A)

埼玉 NATAKU 渡辺 照夫 さん



S36.3.16 魚座・O型
埼玉 NATAKU
関東地区 GSC 事務局長
全日本連盟組織部長

Q グラソフとの出会いは、
 A 中学校(埼玉県立盲学校)に入学して、この競技を知りました。ただ、その後は高校・大学と一般校に行きましたので、ブランクがあります。社会人になり埼玉に戻った時、盲学校時代の友人に誘われて入部したのが確か62年です。
 Q チームの選手としての思い出は、
 A 平成4年山形国体の時、初出場・初優勝したことです。
 Q すごいですね。初出場でいきなり優勝ですか。強いチームだったんですね。
 A イヤア……、今思い出してもどうして勝てたかなあと

思っています。皆「こわいもの知らず」で、プレッシャーなど感じなかったからかなあと……。でも、その後の戦歴は散々で、平成10年の神奈川大会では、公式練習中にいきなり眼が見えなくなって、本番ではベンチから応援し次の日即手術でした。平成14年の高知大会関東地区予選会決勝戦でも、眼にボールを受け、またまた手術です。

Q アクシデントに見舞われ、そのことがその後の人生に何か影響は、
 A 幸い手術も旨く行き、今でも何とか視力を保っています。これまで自分が受けた恩恵を、何か少しでもお返しできればと考えました。その頃、栃木の加藤さん(連盟副会長)に声をかけられ「全日本グランドソフトボール連盟組織部長」として、お手伝いさせていただくことになりました。

Q 連盟役員としてのご苦労は多いと思いますが、
 A まずルール改訂がありました。関係者の意見を集約するのはむろんですが、決定したことを周知させることが難しい。各ブロックでの研修会が大事ですね。次に連盟への個人登録制のスタートがありました。今後も晴眼競技者やボランティアの方など、幅広い層の方に加入していただくことを考えています。連盟ができて7年、まだまだこれからです。

Q 最後にグラソフの今後を見すえて、
 A ズバリ、パラリンピック正式種目の実現です。今ある人を大切にしつつ、新しい力を導入し、組織を強化し頑張りたいですね。

突然のアクシデント(網膜剥離)にも関わらず、ベンチから応援を続けた渡辺さん。
 でも次の日、手術の時、明日からどうやって暮らして行こうかと、不安で一杯だったと、本音を明かして下さいました。「グラソフの発展が僕の生涯の夢です。」ときっぱり！たくさんお話を伺いましたが、紙面が足りません。別の機会があればと思いました。

編集後記
 女3人寄れば何とかですが、6名+1名で、現場に同行したカメラ担当(男性)も呆れ顔。テーブルを掘り起こして見ると司会者が一番しゃべってました。m(_ _)m



モッピー

特定非営利活動法人
 ふれ愛びっく大阪クラブ
 責任者 竹中重夫
 柏原市大正1丁目3番25号
<http://www.kawachi.zaq.ne.jp/fureai/>

新春放談

グラソフを支える女性軍団大いに語る!!



- 参加者
- 勝間和江(東京閩人マネージャー)
 - 金子洋子(全日本連盟事務局長夫人)
 - 喜多範子(連盟公認審判員)
 - 小林藤代(三重県チームマネージャー・コーチ)
 - 杉山千津子(東京閩人マネージャー)
 - 中村哲子(連盟公認審判員 京都「どろんこの会」代表)
 - 司会 廣谷美雪(ふれ愛びっく大阪クラブ広報委員長)

司会 あけましておめでとうございます。
 本日は、お忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。「グラソフを支える女性軍団」ということで色々とお話を伺います。どうぞ、宜しくお願いします。
 全員 こちらこそ、よろしくお願いします。

中日本グランドソフトボール連盟

総会・懇親会開催される!!

平成16年12月11日(土)・12日(日) 静岡県浜松市「ウェルサンピア浜松」において、中日本グランドソフトボール連盟総会・懇親会が盛大に開催された。



総会では、平成16年の事業・会計報告が行われ全会一致で承認、平成17年の事業計画・活動方針等が提案され、今後も金子会長を中心に各チームが協力し活動していくことが確認された。

また、平成16年から東日本グランドソフトボール連盟が関東地区を中心に結成され、大会が行なわれていることも報告され、将来はそれぞれ大会の優勝チームで東西対抗戦の開催実現をとの意見も出された。

懇親会では、連盟に加盟するチームの代表者が数多く参加、この一年の反省と来年にかける意気込み等を夜遅くまで語り合い、各チーム・役員相互の親睦を図り、大変有意義な懇親会となった。なお、ふれ愛びっく大阪クラブから4名が参加、関係者との意見交換をしクラブの存在を大きくアピールした。

大会はまずグランド整備から！！

司会 まずは自己紹介も兼ねて、グラソフと係わるようになったきっかけなど、お話しいただけますか。一番若い小林さんから。

小林 イエ、勝間さんの方がお若いかと。（笑い）

司会 では、一番若そうに見える小林さん、どうぞ。（爆笑）

小林 ありがとうございます。私は加入していた手話サークルの活動としてグラソフをお手伝いしたのが最初でした。初めて観た時ルールも何もわからなくて、「エッ何？これは一体なんだろう!!」と、何か頭の中がパニックちゃいましたね。でも、何かとても興味を覚え、サークルの活動だけではなく、個人的にもお手伝いさせていただきました。最初は、奈良県チームにお世話になりましたが、現在は、三重県チームのマネージャーとして、コーチの勉強をさせてもらっています。グラソフ歴6年目です。

金子 私は、主人との出会いがグラソフとの出会いです。かれこれ23年位になるでしょうか。学生時代に主人と知り合ったのですが、その頃からグラソフにどっぷりでしたので、色々聞かされました。でも、最初は特定した人としての交際ではなく、皆で楽しくといった雰囲気でしたので-----。でも、卒業を目の前に控え進路に悩んでいたら、目の前に主人がいて、結婚するならこの人みたいになってしまっ（この先はカット、一同あてられっぱなしでした）

杉山 私も主人との出会いがあって、誘われてグラソフを観たのが最初です。私自身は運動が苦手ですが、観るのは大好きです。主人は交通事故が原因で視覚障害になったのですが、その彼が楽しそうにグラソフをしているのを観ていると、心から応援したいなあと思います。

勝間 私も同じです。子供(一落ちゃん)ができて、グラウンドへは暫くお休みをしていたのですが、今日を機会にまた行きたいです。「閨人」は晴眼者の方も多くて、でも、皆とても仲良く、一落もこの頃は、バットで打つ真似なんかするんです。



司会 金子さん・杉山さん・勝間さんと、お三人は揃ってご主人との出会いがグラソフとの出会いですね。ほんとうにご馳走様でした。（笑い）もし何でしたら、新春おのろけ放談にタイトルを変えましょうか（爆笑）では、連盟公認審判員の中村さんキリリとお願いします。

中村 グラソフに係わって21年になります。きっかけは「京都国体」でした。私は最初ファーストピッチの審判だ

けの予定でしたが、「視覚障害者競技の盲人野球を女性だけでやってもらいたい」との行政からの要望がありました。

その時はあまり深く考えずにお引き受けしたのですが、審判だけではなく、記録も球場も運営全てを女性で行うことになったのです。本当に大変でした。

当時、京都では家庭婦人のソフトボールが盛んで、人材も豊富でしたので、審判希望者全員にオフィシャルソフトボール3種資格を取得してもらい、加藤審判長のご指導のもと、公認審判員を育成しました。開催前の2～3年間は、研修のため、全国各地へ行かせていただきましたが、当時のチームは、皆「やんちゃ」でねえ、口も悪くて苦労しました。

本番が近づくとつれて、体調を崩してしまって、初めて胃カメラを飲むことになり、このまま入院できればその方が楽かと思いました。

平成16年10月9日(土)～11日(祝) 愛知県一宮市「一宮総合運動場」で、全国代表12チームが参加して、第5回全日本グランドソフトボール選手権大会が盛大に開催された。



9日、東海地区に上陸した台風22号が襲来、新幹線・在来特急・飛行機が運行中止になる状況のなか、全国各地から選手等チーム関係者・審判員等競技役員が集合、審判打ち合わせ会議・代表者会議を開催、17時から選手・監督・大会役員等競技関係者が参加して開会式が行われた。

大橋大会会長(全日本グランドソフトボール連盟会長)の挨拶、祝電披露・チーム代表者によるチーム紹介、競技役員等の紹介があり、長野県片桐主将の力強い選手宣誓で閉会、引き続き、懇親会が行われ遅くまで、グランドソフトボールにける熱い思いを語り合い、全国各地の仲間が交流した。



10日、台風一過の好天気を期待していたが、早朝の大雨でグランドは水浸し、審判・記録員は基より多くのボランティアの協力を得てグランド整備を行い、試合時間を短縮(60分ゲーム)して、予定どおり12試合の予選リーグ戦(2面3チームによる)を消化することができた。

11日、この日も早朝の大雨で、グランドは10日に続き水浸し、参加選手にも協力要請、関係者が一体となってグランド整備を行い、順位決定戦を行い、埼玉県対愛媛県の決勝戦が行われ、愛媛が2対1で埼玉を破り、見事初の全国制覇を果たした。

試合終了後、表彰式・閉会式を行い、優勝した愛媛県チームに優勝旗・優勝杯を授与する等チーム表彰を行うとともに、最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞を授与し、来年の大会での再会を約束し大会が無事終了した。



この大会を審判するため、全国各地から36名の審判員(栃木1・群馬1・埼玉3・愛知6・大阪15・兵庫1・岡山8・島根1)が参加、大会の審判を行った。これからもよろしくお願ひします。ふれ愛びっく大阪クラブから参加した競技役員(審判員16名総務1名)は、大会運営の中心として大活躍、他の競技役員と協力して大会成功に協力した。ご苦労様でした。今までに例のない2日間にわたってグランドの水取り・砂入れ等整備のため、リヤカー・一輪車で砂運び、また、スポンジでの水取りを献身的に行っていた、ボランティアの方々(愛知県障害者スポーツ指導者協議会・手話グループ「ひまわり」)のご協力には感謝感謝である。

優勝	愛媛県	4勝0敗	第7位	岡山県	1勝2敗
準優勝	埼玉県	3勝1敗	第8位	静岡県	1勝2敗
第3位	熊本県	2勝1敗	第9位	東京都	1勝2敗1分
第4位	広島市	2勝1敗	第10位	青森県	1勝2敗
第5位	大阪府	3勝1敗	第11位	札幌市	0勝2敗1分
第6位	愛知県	2勝2敗	第12位	長野県	0勝3敗

ふれ愛びっく大阪クラブ2005年度スケジュール

研修会 日時:2005年1月23日(日) 時間:13時～15時30分
 場所: 大阪リバーサイドホテル(大阪市都島区) 最寄り駅は、環状線 桜ノ宮
 内容: 2005年度ルール改正 その他:ルールブック・資料代 ￥2,000円
 懇親会 日時:2005年1月23日(日) 時間:16時～ 参加費 ￥6,000円

中 村 事務局長夫人を前にしてちょっと申し訳ないですが。(苦笑)その為にも連盟の組織をもう少しスムーズに機能していただきたいと-----。

例えば、審判部にしても、上から連絡がおりてきていないのです。登録されている審判をきちんと把握されているのかなあと。まあ、これは加藤審判長にお願いしなければと思っていますが、2005年、ルール改正が行われていますが、全チーム・全審判員にきちんと徹底させる必要があると思います。



金子 グランドソフトボールがまだ盲人野球と呼ばれていた頃、審判も盲学校の先生方でした。ですから良くも悪くも「ローカルルール」で試合が行われていました。

全国大会としての国体は、全てのチームの目指す最高峰でしたが、いろんな制約が多くて、主人やその仲間の皆さん方は、「自分達の手で自分達の全国大会」と思い、全日本グランドソフトボール連盟を設立し、全日本グランドソフトボール選手権大会を開催することになりました。

今では、連盟審判員・記録員、またボランティアの方等、

大勢の方々に助けられ、当初の目的が達成されているようです。まだまだ力不足ですけど、これからもご意見やご要望を基に、頑張ってくれと思います。

小林 世界に翔たく為には、まず国内で認知されなければなりません。その為にも、ルールを整理して、わかりやすく、そして選手にとっても納得できることが大切ですよね。今は、過渡期なんでしょうね。

金子 組織が大きくなると仕事が増えます。主人はどちらかというと、全部自分でやっちゃいたい方で、凄く頑張る人なんですけど、やはり限度がありますよね。皆さんのお力添えよろしく願います。



中 村 私は、グラソフに関して一審判員としてだけではなく、特別な思い入れがあります。身体障害者京都大会に向けて、盲人野球の審判を始めて3年目、思いもよらなかった娘に視覚障害のあることがわかりました。大変なことになったと落ち込みましたが、盲人野球の選手達に出会っていたので乗り越えることができたのだと思っています。だからこそ、グラソフのより以上の発展を願っているのです。

司 会 お気持ちは良くわかりました。私達もそれぞれの立場で、グラソフの普及・発展のために頑張りたいです。その為にも、何をなすべきかお尋ねします。

小林 一昨年からコーチの勉強を始めて、昨年(全国障害者スポーツ大会)にも出させてもらいましたが、チームが負けたことも含めて、自分がまだ何も出来なくて、これから、もっともっと勉強しなきゃあと、自分のことで手一杯なんです。

気持ちはあるのですが、とても皆さんのお役に立てるような考えなど何もなくてすみません。

喜 多 そんな事はないでしょう。今のままで充分ですよ。若い方がチームで頑張ることが、全体の底上げにもなるのでは。あとは、金子さんをはじめとする役員やベテランの方に任せて-----。

金子 エェ、そのとおりですね。主人のユニホーム姿はもう無理だと思いますが、大きな大会のできればパラリンピックの本部席に座っている主人の姿を見たいと思っています。皆さんと一緒に頑張ります。

中 村 アジア遠征の話が出ていますが、もう少し具体的に、例えば、開催年度を決めてしまった方が良いでしょう。

そうすることで、選手も目標ができるでしょうし、やはり、経費もかさみますから、準備ができると思うのですが。

勝 間 私は、自チームをもっと充実させたいなあとと思います。アジア大会もステキなお話で、きっと主人も声がかかれば、是非にでも行きたいと望むでしょうけど-----。

杉 山 私も主人は、絶対失くなってほしくないんです。もっともっと多くの人々に係わってもらってグラソフの輪を広げたいです。

喜 多 私も、グラソフから大きな感動を沢山いただきました。この事は、ファーストピッチソフトボールでは得られなかったことです。

幸い地域の子供会や学校関係につながりがありますので、普及活動に努めてゆきたいと思います。

司 会 皆さんのご意見をまだまだお聞かせいただきたいところですが、予定の時間があっという間に過ぎてしまいました。グラソフを支えるのは女性であることを強く感じました。

これからも全日本グランドソフトボール連盟を中心として、また、われわれ女性がリードしてグラソフを発展させたいものです。アジア大会・パラリンピック参加を大きな夢としてお互いに頑張っていきたいです。

今日は、どうもありがとうございました。----(拍手)-----



紙上特別参加

投稿者 三重県チーム応援団 宮本 治子さんより

女性・男性に関わらず、チームに関わって下さる縁の下の力持ちが多い年ほど、チーム力を発揮出来強いように思います。平成6年にチームに関わるようになってから、先ず、遠征の資金援助が出来たらと考えて、後援会を作りました。初年度は、70名余りになりました。一時は、20名程になったときもありましたが、少しでも多くの方が関心を持って下さって、応援して欲しいので、点字教室の生徒さん達にコーヒ一杯50円(コーヒは毎回宮本が趣味で点てていきます)を寄付してもらっています。その他、ただ会費だけと言うのではなく、折にふれて別収入をせせと寄付してくれる人がいたりして、選手たちが頑張っているのを、陰ながら応援している人達がいることを選手達も感じてくれると思います。

昨年、ホンの少し全日本連盟のグッズ販売のお手伝いをさせていただいて、試合の時は敵味方でも、試合が終わればみんな仲が良くて、全国のグラソフ関係者が一つの家族みたいな感じがしないでもなくて、それなりに色々あるんでしょうけど、男のロマンみたいなもの感じて羨ましかったです。

という訳で、私はいつも只の野次馬の域を出ていないけど、どんな形でも三重県チームと関わって行けたら良いと思っています。

「埼のくに まごころ大会」第4回全国障害者スポーツ大会開催!

青森県抽選で徳島県を破り優勝する!!



第4回全国障害者スポーツ大会が、平成16年11月13日～15日、埼玉県妻沼町「妻沼町立運動公園」で、全国代表8チーム(青森県・埼玉県・東京都・三重県・石川県・大阪府・徳島県・福岡市)が参加して開催された。大会3日目決勝戦・第3位決定戦は、早朝からの雨により試合は中止、抽選で優勝 青森県、準優勝 徳島県、第3位 大阪府が決定した。

優勝した青森県は、第5回全日本グランドソフトボール選手権大会の成績から見て、ここまでチーム力を高めてきたことが大きく評価される。一方、徳島県は、全国ナンバーワンの実力を発揮、大会4連覇を目指し、石川県・大阪府を連破し決勝戦に臨んだが、試合ができず抽選で敗れた。全国を代表するチームとして、山田監督・林主将を中心に今後の活躍を期待する。

この大会の開始式で全日本グランドソフトボール連盟の代表として大橋会長が挨拶、また、閉会式では、第3位大阪府チームにメダル授与者を努め、連盟の存在を大きくアピールした。また、多くの役員が参加して、連盟のTシャツ・タオル・ジャンパー等の販売に努め、グランドソフトボール競技のPRを精力的に行った。

ふれ愛びっく大阪クラブは8名の大会視察員を派遣、チームの応援とグランドソフトボール競技運営のあり方等の研修を重ねた。この大会で痛感したことは、大会に参加した選手が「大会に参加してよかった」、その他関係者全てが「大会を開催してよかった」と思うことが重要であり、不満のままに大会を終了することに大きな課題がある。



全国身体障害者スポーツ大会から全国障害者スポーツ大会に名称を変更、参加するスポーツから競技スポーツとして開催しているが、競技スポーツとしての土台としての審判技術が追いついておられない状況があるのではないだろうか。

このためには、グランドソフトボール競技を総括する連盟がリーダーシップを発揮して、行政・大会主管団体・視覚障害者団体等に対する大会運営の指導・助言を、また、主管するソフトボール協会審判員に対する審判技術の指導を積極的に行うことが必要不可欠であり、連盟の責務大きいと考える。

一方、連盟が主催・主管する「全日本グランドソフトボール選手権大会」は、連盟公認審判員が審判を行っており、今一層審判技術を磨き、名実ともにグランドソフトボールの日本一は、この全国選手権大会に参加し優勝するチームであると誰にも認められる大会にする努力が必要である。

第1回戦	青森県 4 対 0 三重県	埼玉県 1 対 4 福岡市
	大阪府 11 対 1 東京都	徳島県 7 対 1 石川県
準決勝戦	青森県 13 対 1 福岡市	大阪府 1 対 4 徳島県

司 会 大変ご苦労されたわけですね。でも、その苦労を共有された、仲間の方々とは今でも-----。

中 村 はい、皆今でも定期的に旅行に行ったりして仲良くしています。雨のグラウンドで泥んこになって「雑巾がけ」をしました。だから「どろんこの会」です。今でも結束は固いです。

司 会 ステキなお話ですね。ではやはり公認審判員の喜多さんどうぞ!!

喜 多 私の方はそんな人様に聞いていただくような大した話はなく、困ってしまいます。

私はグラソフ歴15年位でしょうか。中日本大会でお馴染みの久宝寺緑地での大阪府親善グラソフ大会に借り出されたのが最初でした。

事前の知識がなく、グラウンドに立ったのですが、選手の皆さんのプレーに大変感動を覚えました。彼らは本当に視覚障害者なのだろうかと目を見張る思いでした。

私も中村さんと同様、ファーストピッチの審判を永年やってきたのですが、こんな感動は初めてのことでした。次の年からは、自ら志願して審判をさせていただきました。

そうするうちに大阪でも「なみはや国体」が開催されることとなり、運良くグランドソフトボールの審判に加えていただくことになりました。

28名の審判のうち女性は私一人で、その為か皇太子ご夫婦が観戦なさいます「行啓試合」にも抜ってきいただき、身の光栄と感謝・感謝です。

司 会 喜多さんは、高知国体の時も行啓試合に立たれたのでしょうか。

喜 多 藤森審判長から「全日本連盟から審判要請がきているけど、高知国体に行ってくれる?」と打診があった時は、一も二もなくお受けしました。でも、まさか二度の「行啓試合」をさせていただけるとは思いませんでした。私にとってグラソフは感動と感謝です。

勝 間 皇太子が観戦される「行啓試合」には、本当に大勢の観客が来られますが、グラソフのルールをご存知ないのです。今年の埼玉でも、たまたま私の後ろにいた人の話が聞こえてきて、「メガネをかけていても本当は見えるんじゃないの」とか「見えないのに打てるわけではないよね」「当たり前よ、ボールの中に鈴が入っているのよ」何かおかしいやら、悔しいやら。

喜 多 解説してあげれば良かったのに。

司 会 大阪だったら言ってますよ。「ちやう!・ちやう!(違う・違う)」と。

勝 間 これからはそうします。 笑い

杉 山 ほんの少しルールがわかれば、この競技の良さがわかると思うのです。特に全盲選手のプレーを観ると感動していただけたと思います。

彼らは一生懸命やっているのでもっと大勢の人に認識してもらいたいです。

金 子 実は私、イチロー選手に手紙を出したんです。彼みたいな有名な人が、グラソフに少しでも目を向けてくれたらと思って-----。(一同そうですか、凄いですね)

主人はずっと連盟の仕事をしているのですが、何しろ健常の方と違って、何をやるにも時間がかかります。夜遅くまでパソコンを操作する姿を横で見ていると、何か私もしてあげることがあればと思って-----。(一同 大いにうなづく)

司 会 ふれ愛びっく大阪クラブでも、日頃より一人でも多くの人にグラソフの素晴らしさを知っていただけるよう広報活動を行っています。

小 林 全日本連盟では、今アジア大会を実現させるため、色々と運動なさっているようですが、私も大いに期待しています。アジア大会の次はパラリンピックの正式種目として採用されることを目標にしたいです。

喜 多 その為にも、国内での認知が重要課題ですね。連盟役員の方々も大変ですね。

